

令和7年12月22日

会員の皆様

一般社団法人山形県薬剤師会
会 長 岡寄千賀子

健康サポート薬局に係る技能習得型研修について
(研修会B：健康サポートのための薬剤師の対応研修)

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「健康サポート薬局」である旨の表示を行うためには、規定された「常駐する薬剤師の資質に係る所定の研修」を修了した薬剤師が常駐する必要がある、届出にあたり所定の研修修了証の提出が必要とされています。地域支援体制加算の施設基準においては、市販薬48薬効群以上の品揃えが求められています。本研修では、特に市販薬（一般用医薬品）に関する内容を重点的に取り扱い、地域住民の健康の保持増進に貢献するための実践的な知識習得を目的としています。ぜひ参加いただきますようご案内申し上げます。

記

【研修会B】 健康サポートのための薬剤師の対応研修（技能習得型研修）

日 時：令和8年2月1日（日）10：00～16：00（※昼食持参）

会 場：山形県薬剤師会館 大会議室

受講対象者：1. 健康サポート薬局の意義を理解し、健康サポート薬局で地域住民の健康の保持増進に貢献する意欲のある薬剤師。かつ原則として薬局での5年の実務経験を有すること。

2. 近いうち（目安として1年未満）に実務経験が5年に到達する方も受講可としますが、研修修了証は実務経験5年以上にならないと交付されません

3. 本研修受講のみを希望とする方

参 加 費：1. 健康サポート薬局に係る研修受講証明書の発行を希望される方：

会員：2,000円 非会員：6,000円（受講証明書発行費用を含む）

2. 本研修会受講のみを希望される方：

会員：無 料 非会員：5,000円（受講証明書は発行されません）

※参加費は、当日会場で徴収しますのでお釣りのないようお願い致します。

定 員：30名（原則先着順：定員に達しご参加頂けない場合ご連絡いたします。）

受 講 証：研修会を受講し所定のレポートを提出された方に受講証明証を発行いたします。なお、規定により日本薬剤師研修センター単位の交付はありません。

申込み方法：申込み方法・プログラム等詳細については、県薬ホームページにてご確認ください。二次元コードからも申し込みできます。

申込締切日：令和8年1月23日（金）



以上

～ 健康サポート薬局研修 ～
健康サポートのための薬剤師の対応研修会【研修会 B】
次第

日時：令和 8 年 2 月 1 日（日）10 時 00 分～16 時 00 分
場所：山形県薬剤師会館 大会議室（山形市前田町 17-15）

主催 一般社団法人 山形県薬剤師会
共催 公益社団法人 日本薬剤師会

研修 B 事前自己評価表の記入（10:00～10:05）

開会挨拶 （10:05～10:10） 山形県薬剤師会会長 岡寄 千賀子

1. 薬局・薬剤師を巡る現状と健康サポート薬局 （10:10～10:35【25 分】）
山形県薬剤師会理事 健康サポート機能委員会委員長 渡邊 尚子

2. 一般用医薬品等を取り巻く現状 （10:35～11:00【25 分】）
日本薬剤師会会長 岩月 進（DVD 講義）

3. 講義・演習 （11:00～15:35【275 分】※休憩含む）

薬剤師の臨床判断、適切な医薬品選択と提案のための情報収集とその考え方、添付文書の伝え方、販売時と販売後の対応を身につけます

講師 日本薬剤師会一般用医薬品等委員会委員長 亀山 貴康（DVD 講義）
昭和大学薬学部社会健康薬学講座

医薬品評価薬学部門准教授 亀井 大輔先生（DVD 講義）

演習進行役 健康サポート機能委員会 今村 優哉

（1）導入とアイスブレイク～どんな薬剤師を目指しているのか～（16 分）

（2）薬剤師の臨床判断 （54 分）

～需要者からの情報収集と症候学的な思考プロセス～ （講義 DVD とワーク）

===== 昼休憩（50 分）12:10～13:00 =====

（3）適切な医薬品選択と提案のための情報収集とその考え方（115 分）

（講義 DVD とワーク）

===== 休憩（15 分）14:55～15:10 =====

（4）添付文書の伝え方 （8 分） （講義 DVD）

（5）販売時と販売後の対応 （11 分） （講義 DVD）

（6）演習のまとめ （6 分） 今村 優哉

4. まとめ （15:35～15:40【5 分】）

山形県薬剤師会理事 健康サポート機能委員会副委員長 新関 多津弥

5. レポート作成・研修 B 事後評価表の記入（15:40～16:00【20 分】）

注 意 事 項

- ・当日は、時間厳守でお願いいたします。遅刻・早退は認められませんので、ご注意ください。

2月1日開催の研修会Bをより効果的にするために、必ず以下の準備をして参加くださるようお願いします。

- ① 日本薬剤師会が提供する「健康サポート薬局研修e-ラーニング」のコンテンツ(2020改訂版)のうち、要指導医薬品等概要の研修項目、特に「臨床判断の考え方と疾患の推測(総論)」(60分程度)「要指導医薬品・一般用医薬品販売における基本姿勢」「セルフメディケーション支援のための薬局での対応・一般用医薬品等の選択」(いずれも120分程度)を受講しておく。
- ②実際のOTC医薬品の添付文書について、どのような記載内容があるか確認しておく。(1~2例で可)
- ③自薬局で取り扱いのあるOTC医薬品のうち、鼻水の症状に適応のある品目のリストを作成し、研修会当日に持参する。

＊ ＊ お問い合わせ先 ＊ ＊

担当：健康サポート機能委員会

委員長 渡邊 尚子

TEL 023-622-3484・FAX 023-632-5196